

こんな家ならいいのにな!

孫・子のホッネ



(一社)住宅リフォーム推進協議会
祖父母の家に対する意識調査より

孫・子の声から見える、シニアのリフォームのヒント

「居心地の良さ」の確保

においがするから
トイレが苦手。
(小学3年生)



トイレが
寒くて暗い。
(小学1年生)

(小学1年生)



少し遠くにあって
怖いから。
(小学5年生)

(小学5年生)



暗くて虫が
出るから。
(小学1年生)

(小学1年生)



「たのしさ」の創出

たくさん人が集まれるように
リビングをもっと広くしたい。
(小学4年生)

(小学4年生)



みんなで一緒にご飯を
食べたいからリビング
を広くしたい。
(小学1年生)

(小学1年生)



キッチンとリビングが
つながっている方が広いから
お部屋をくっつける。
(小学1年生)

(小学1年生)



ダンスやカラオケを
みんなでしたいから、
リビングを広く。
(小学4年生)

(小学4年生)

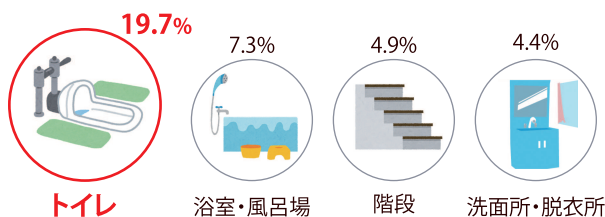


「居心地の良さ」の確保

苦手な場所

苦手な場所は水まわりが多く上位にランクされたが、中でもトイレは圧倒的。理由としては「暗い」「寒い」「古い」が目立ち、それが怖さの原因にもなっている。

●祖父母の家で苦手な場所



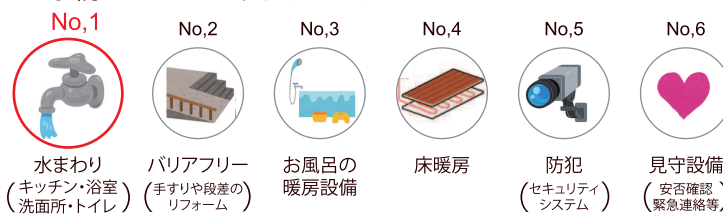
不満、不便に感じること、 リフォームしてあげたい所。

親が両親の家について不満に思うところは、トップ3がすべて寒さに関する内容。それ以降も室温に関するものが続き、暖房設備が整っていないことや気密性の低さなどがうかがえる。

●両親の家の不便・不満だとおもうところ



●親のためにしてあげたいリフォーム



「たのしさ」の創出

「一緒に○○」すること

孫が祖父母の家に行って楽しいと思う事のベスト3に入ったのは、食事やおしゃべりといった、大勢で集まってのコミュニケーションの時間だった。

●祖父母の家で楽しいと思うこと

